

令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組  
 < 学校名：氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校 >

1 取組の概要報告

（1）氷川中学校環境版ISOの宣言項目

宣言	<p>〈生徒〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○節電・節水・節紙を心がけます。</li> <li>○ペットボトルキャップを回収し、リサイクルを行います。</li> <li>○愛校作業などを通して学校の美化に努めます。</li> <li>○晴れた日の昼休みは校内全面消灯をし、電気使用量を削減します。</li> <li>○掃除の時はバケツを利用し、節水に努めます。</li> <li>○地域のごみ分別収集に参加し、燃えるゴミの削減に努めます。</li> <li>○学校から出た資源ゴミは、再利用出来るように分別をします。</li> <li>○教室を使わないときは、電気の切り忘れ0を目指します。</li> </ul> <p>〈職員〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○節電・節水・節紙を心がけます。</li> <li>○ペットボトルキャップを回収し、リサイクルを行います。</li> <li>○学校の美化に努めます。</li> <li>○地域・家庭への呼びかけを行います。</li> <li>○両面印刷や裏面の再利用で紙の消費量を減らします。</li> <li>○紙の処分は溶解処理を利用して、ゴミを減量します。</li> <li>○夏季（6月～9月）は、室温が29度以上の際、26度～28度の設定温度でエアコンを使用することにより、電気料を節約します。</li> <li>○冬季（12月～2月）は、室温が10度以下の際、18度～20度の設定温度でエアコンを使用することにより、電気料を節約します。</li> </ul>
----	--

（2）行動と記録

①節電・節水・節紙

環境ISOのポスターは、以前からあり、節電・節水では、環境美化委員会を中心に呼びかけを行った。（資料1）そして、去年から行っている学校の月別の電気使用量や水道使用量をグラフ化し、昨年度、一昨年度との比較をすることで、何気なく学校生活を送る中でも節電や節水の意識を持てるような工夫をしている。（資料2）

（資料1）



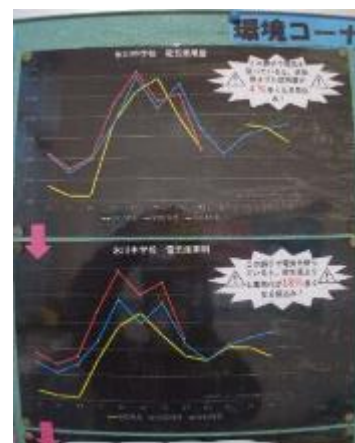
節水を呼びかけるISOポスター

（資料2）



節電を呼びかけるISOポスター

（資料3）



環境コーナーの電気・水道使用量

さらに、掃除中の消灯や、清掃で使用する水はバケツに貯めた一定量の水を繰り返し使うなど、節電・節水の意識化を図っている。（資料3、4）職員室内には再利用紙BOXを設置し、職員に配布する印刷物は再利用紙を利用するなどして節紙も心がけている。（資料5）

また、授業中のドリル学習や参照資料を提示する際にＩＣＴ機器を利用することが紙の節約にもつながっている。さらに、職員会議などの資料はデータ化し、パソコンの共有フォルダに入れて閲覧できるようにすることで、紙の使用料を減らすような工夫も行っている。（資料６）



(資料４)

掃除中のバケツの利用



(資料５)

再利用紙 BOX

資料	更新日時	ファイル名
01	R 5 4 月	2023/04/12 15:05
02	R 5 5 月	2023/07/10 08:44
03	R 5 6 月	2023/07/10 08:48
04	R 5 7 月	2023/07/27 14:32
05	R 5 8 月	2023/08/20 10:55
06	R 5 9 月	2023/10/06 08:51
07	R 5 10 月	2023/10/22 14:52
08	R 5 11 月	2023/07/27 14:32
09	R 5 12 月	2023/05/22 14:52
10	R 6 1 月	2023/03/22 14:32
11	R 6 2 月	2023/03/22 14:52
12	R 6 3 月	2023/03/22 14:32

(資料６)

職員会議資料のデータ化

## ②ペットボトルキャップの回収

12月中旬に環境美化委員会を中心に、クラスマッチ形式でペットボトルキャップ回収を1週間行った。ペットボトルキャップをより多く回収することで、交換できるポリオワクチンの数を増やすことができ、一人でも多くの命を救うという説明を環境美化委員より行い、ペットボトルキャップを回収することの意義や目的を明確に示した。その結果、学校全体での参加率は33%となった。来年度も、一人でも多くの人がこの取り組みに参加するように、細やかな呼びかけを徹底していきたい。また、この活動を行うことにより、ボランティア精神を養うとともに、リサイクル活動の活発化により、環境保全の意識を高めることにもつながっている。（資料７）

「ペットボトルキャップクラスマッチ」によって回収したペットボトルキャップ。



(資料７)

## ③清掃活動

12月上旬に環境美化委員で学校周辺の清掃活動を行った。学校周辺の清掃活動では、全員が積極的に取り組むことができ、きれいにできたのではないかなと思う。なかなか学校周辺を清掃活動することはないと思うので、今回良い機会になったと思う。これから、通学の時など気付いたときにはゴミを拾ったりしてくれることを願っている。

## (3) 考察

電気消費量・水道使用量は以下のとおりである。氷川中学校は、学校校舎と給食室分が含まれているため、電気消費量、水道使用量が高くなっている。ポスターの掲示や環境美化委員による節電・節水の呼びかけ、清掃中の消灯、清掃で使用する水をバケツに貯めて使うなど、節電・節水を学校全体で心がけてきた。その結果、電気消費量は昨年度を下回る結果となった。（資料８、９）環境美化委員会の呼びかけや、生徒・職員の節電の心がけがあったからこの結果になったと考える。だが、全体的に下回っていたが、10月だけが上回っていた結果となった。この原因は、昨年と比べて気温が上昇していたためだと考える。今年度は全体的に下回っているため、継続して節電の呼びかけを行っていききたい。

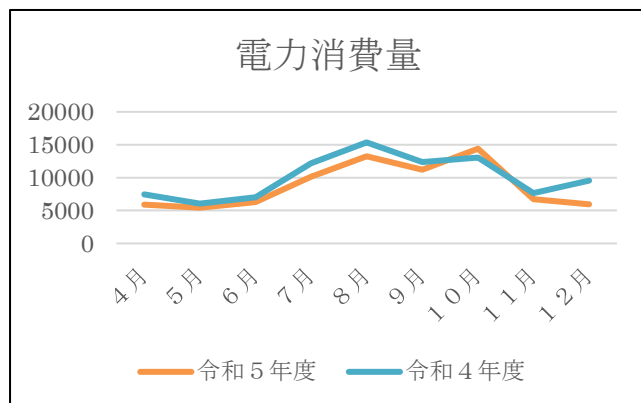
一方で、水道使用量も下回る結果となった。（資料10、11）電気使用量と同様で、環境美化委員の呼びかけや、生徒・職員の節水の心がけがあったからこの結果になったと考える。全体的に下回っているが、7月が昨年と比べてかなり上回っているため、なにか要因があるのではないかなと考えられるが、要因

解明には至らなかった。節電や節水の取り組みを徹底した結果、電気・水道使用量の削減につながるよう、これからも学校全体で意識を高めていきたい。

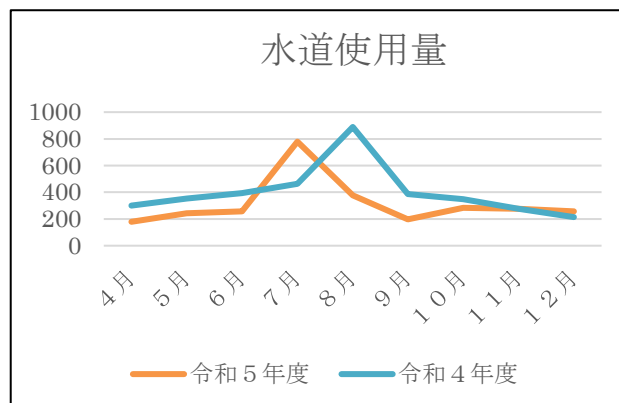
(資料 8)

電気消費量	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	計
令和 5 年度	5903	5432	6308	10123	13223	11220	14401	6739	5931	79280
令和 4 年度	7475	6051	7031	12181	15359	12365	13034	7637	9559	90692
差 (k w)	-1572	-619	-723	-2058	-2136	-1145	1367	-898	-3628	-11412

(資料 9)



(資料 1 1)



(資料 1 0)

水道使用量	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	計
令和 5 年度	179	243	257	779	376	198	283	276	256	2847
令和 4 年度	300	354	394	463	889	387	349	276	214	3626
差 (m³)	-121	-111	-137	316	-513	-189	-66	0	42	-779

## 2 成果と課題

- ペットボトルキャップの回収では、学校全体での参加率は低く、意識が低かった。来年度は、個数よりも人数を重視し、一人でも多く参加できるよう呼びかけをしていきたい。
- 節紙については、両面印刷や裏面の再利用で紙の消費量を減らそうと取り組む職員が多かった。また、I C Tの活用により、紙の消費量を減らすことができていたと考える。
- 節電・節水に関しては、ポスターの掲示や環境美化委員による節電・節水の呼びかけ、清掃中の消灯やバケツの利用など、意識を高めてきた。電気使用量・水道使用量は昨年度を下回る結果となり、学校全体で取り組むことができた。節電・節水について意識を高めることができ、今後も呼びかけを徹底していきたい。
- 掲示板に環境コーナーを設けたことで、S D G s 問題について触れる機会を増やしたり、実際の電気・水道使用量をグラフ化して自分事として捉えさせる工夫をした。